

## 審 議 事 項

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者	
<b>Ⅲ審議事項</b>					
<b>1. 委員会関係</b>					
提案1	(分野別委員会) (1)運営要綱の一部改正(新規設置6件、定数変更1件、小委員会名及び調査審議事項の変更1件) (2)委員、分科会委員及び小委員会委員の決定(【委員会及び分科会】新規6件、追加5件【小委員会】新規1件、追加1件)	(1)地域研究委員会委員長、基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長、健康・生活科学委員会委員長、数理科学委員会委員長、地球惑星科学委員会委員長、機械工学委員会委員長、土木工学・建築学委員会委員長 (2)各部部长	別添1 (1~16)	分科会等の設置等に伴い、運営要綱を一部改正するとともに、分科会等委員を決定する必要があるため。	会長
提案2	(課題別委員会) 医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会 (1)設置要綱の一部改正 (委員会の設置期限の延長)	医師の専門職自律の在り方に関する検討委員会委員長	別添1 (17)	意思の表出のとりまとめの審議及び査読に更に時間が必要なため、委員会の設置期限を延長し、平成25年5月31日としたいため。	会長
提案3	(課題別委員会) 科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会を設置し、設置要綱を決定するとともに委員を決定すること。	会長	別添1 (18~22)	将来の科学・技術を担う、①初等中等教育課程の児童・生徒、②高等教育課程の学生、③ポスドクを含む若手研究者の育成の方策の審議のため、日本学術会議会則第十六条の課題別委員会として、科学・技術を担う将来世代の育成方策検討委員会を設置したいため。それに伴い、設置要綱及び委員を決定したいため。	会長

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
<b>2. 提言等関係</b>					
提案4	報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 法学分野」を日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	大学教育の分野別質保証推進委員会委員長	別添2	大学教育の分野別質保証推進委員会法学分野の参照基準検討分科会において、報告を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。	井上達夫副委員長、浅倉むつ子幹事
提案5	報告「大学教育の分野別質保証のための教育課程編成上の参照基準 言語・文学分野」を日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	大学教育の分野別質保証推進委員会委員長	別添3	大学教育の分野別質保証推進委員会言語・文学分野の参照基準検討分科会において、報告を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。	塩川徹也副委員長
提案6	報告「科学・技術のデュアルユース問題に関する検討報告」を日本学術会議会則第2条第4号の「報告」として取り扱うこと	科学・技術のデュアルユース問題に関する検討委員会委員長	別添4	科学・技術のデュアルユース問題に関する検討委員会において、報告を取りまとめたので、関係機関等に対する報告として、これを外部に公表したいため。	春日副会長
提案7	提言「「ひと」と「コミュニティ」の力を生かした復興まちづくりのプラットフォーム形成の緊急提言」を日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	環境学委員会委員長	別添5	環境学委員会環境政策・環境計画分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	石川幹子委員(環境学委員会委員長)
提案8	提言「いのちを育む安全な沿岸域形成の早期実現に向けた災害廃棄物施策・多重防御施策・生物多様性施策の統合化の緊急提言」を日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと	環境学委員会委員長	別添6	環境学委員会環境政策・環境計画分科会において、提言を取りまとめたので、関係機関等に対する提言として、これを外部に公表したいため。	石川幹子委員(環境学委員会委員長)
<b>3. 規則関係</b>					
提案9	「サイエンスカフェに関する今後の対応について」を改定すること	科学と社会委員会委員長	別添1(23～25)	平成19年11月に定められた「サイエンスカフェに関する今後の対応について」に関し、昨今の状況を反映し見直すとともに、新たに幹事会決定を行うため。	小林副会長
<b>4. 国際関係</b>					
提案10	平成24年度代表派遣について、(1)実施計画の一部変更、及び(2)実施計画に基づく1-3月期の会議派遣者を決定すること	会長	別添1(26～27)	平成24年度代表派遣について、実施計画を一部変更するとともに、実施計画に基づき1-3月期の会議派遣者を決定する必要があるため。	春日副会長
<b>5. 地区会議関係</b>					
提案11	地区会議運営協議会委員の追加について決定すること	科学者委員会委員長	別添1(28)	近畿地区会議運営協議会及び中国・四国地区会議運営協議において、一身上の都合による辞職で委員に欠員が生じたため、新たに委員を決定する必要があるため。	武市副会長

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
提案12	地区会議構成員の所属地区の変更を決定すること	科学者委員会委員長	別添1 (29)	地区会議構成員から異動による所属地区会議変更申請があったため。	武市副会長

## 5. シンポジウム等

提案13	公開シンポジウム「大学教育における家政学分野の質保証—学士課程教育における家政学分野の参照基準について」	健康・生活科学委員会委員長	別添1 (30～31)	主催：日本学術会議健康・生活科学委員会委員長家政学分野の参照基準検討分科会 日時：平成24年12月22日（土）13:00-17:00 場所：日本学術会議講堂	—
提案14	公開シンポジウム「自然史標本の公的保護を目指して」	基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長	別添1 (32)	主催：日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同自然史標本の文化財化分科会、日本分類学会連合 日時：平成25年1月12日（土）13:00-15:00 場所：国立科学博物館講堂	—
提案15	公開シンポジウム「大学教育の分野別保証 学士課程教育における数理科学分野の参照基準を考える」	数理科学委員会委員長	別添1 (33～34)	主催：日本学術会議数理科学委員会数理科学分野の参照基準検討分科会 日時：平成25年1月13日（日）13:30-17:10 場所：日本学術会議講堂	—
提案16	国際シンポジウム「災害に対するレジリエンス構築」	東日本大震災復興支援委員会委員長	別添1 (35～36)	主催：日本学術会議東日本大震災復興支援委員会 災害に対するレジリエンスの構築分科会 日時：平成25年1月14日（月）13:00- 場所：帝京大学板橋キャンパス大学棟本館1階104講義室	—
提案17	公開シンポジウム「ヒト生命情報統合研究—国民の健康の礎となる大規模ゲノムコホート研究—」	第二部長	別添1 (37～38)	主催：日本学術会議第二部ゲノムコホート研究体制検討分科会 日時：平成25年1月23日（水）10:30-17:30 場所：日本学術会議講堂	—
提案18	公開シンポジウム「Nagoya Symposium: Frontiers in Structural Physiology」	基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長	別添1 (39～40)	主催：日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同生物物理学分科会 日時：平成25年1月24日（木）9:00-17:40 場所：名古屋大学豊田講堂	—
提案19	公開シンポジウム「バイオインフォマティクスのパラダイムシフト-30年後の生命科学の姿を描いて-」	基礎生物学委員会委員長、統合生物学委員会委員長、農学委員会委員長、基礎医学委員会委員長、薬学委員会委員長、情報学委員会委員長	別添1 (41～42)	主催：日本学術会議基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会・基礎医学委員会・薬学委員会・情報学委員会合同バイオインフォマティクス分科会 日時：平成25年1月25日（金）13:00-17:00 場所：名古屋大学ESホール	—

	件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
提案20	日本学術会議九州・沖縄地区会議 学術講演会	科学者委員会委員長	別添1(43)	主催：日本学術会議九州・沖縄地区会議、琉球大学 日時：平成25年1月29日(火) 14:00～16:00 場所：那覇テンプスホール	—
提案21	公開シンポジウム「第二段階に入ったワークライフバランスの課題」	経済学委員会委員長	別添1(44～45)	主催：日本学術会議経済学委員会ワーク・ライフ・バランス研究分科会 日時：平成25年1月29日(日) 14:00～16:30 場所：日本学術会議6-C(1)(2)(3)会議室	—
提案22	公開シンポジウム「震災復興とジェンダー」	社会学委員会委員長	別添1(46～47)	主催：日本学術会議社会学委員会ジェンダー研究分科会、複合領域ジェンダー分科会、史学委員会歴史学とジェンダーに関する分科会、法学委員会ジェンダー法分科会 日時：平成25年2月23日(土) 13:00-17:00 場所：日本学術会議講堂	—
提案23	公開シンポジウム「世界の食料問題へ期待が高まる太陽光植物工場のイノベーション」	農学委員会委員長、食料科学委員会委員長	別添1(48～49)	主催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同農業情報システム学分科会 日時：平成25年3月18日(月) 13:30-16:30 場所：日本学術会議講堂	—
提案24	公開シンポジウム「農林水産業への地球観測・地理空間情報技術の応用」	農学委員会委員長、食料科学委員会委員長	別添1(50～51)	主催：日本学術会議農学委員会・食料科学委員会合同農業情報システム学分科会、農学委員会林学分科会、食料科学委員会水産学分科会 日時：平成25年3月21日(木) 13:00-17:30 場所：日本学術会議講堂	—
提案25	公開シンポジウム「ネットワーク社会と知識労働：コモンウェルスの構築を目指して」	社会学委員会委員長	別添1(52～53)	主催：日本学術会議社会学委員会メディア・文化研究分科会 日時：平成25年4月6日(土) 13:00-16:40 場所：日本学術会議講堂	—

件名・議案	提案者	別添資料(頁)	提案理由等 (※シンポジウム等、後援関係については概要を記載)	説明者
6. 後援				
提案26	国際会議の後援をすること	会長	<p>- 以下の国際会議について、後援の申請があり、国際委員会において審議を行ったところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたい。</p> <p>①地球システムガバナンス東京会議</p> <p>主催：地球システムガバナンスProject、国際環境ガバナンス制度設計研究実行委員会、国際連合大学高等研究所 共催：東京工業大学、国際交流基金日米センター、地球環境戦略研究機関、パリ政治学院/持続可能な開発と国際関係研究所 日時：平成25年1月28日（月）～31日（木） 場所：国連大学本部（東京都渋谷区） 参加予定者数：国外約300人、国内約50人、計約350人 参加予定国数：63ヵ国・地域 申請者：国際環境ガバナンス制度設計研究実行委員会 最高責任者 蟹江憲史</p>	会長
提案27	国内会議の後援をすること	会長	<p>- 以下の会議について、後援の申請があり、関係する部に審議付託したところ、適当である旨の回答があったので、後援することとしたいため。</p> <p>①第3回科学技術教育フォーラム</p> <p>主催：一般社団法人日本品質管理学会、一般社団法人日本統計学会、統計数理研究所、応用統計学会、日本信頼性学会 日時：平成24年12月26日（水） 場所：成城大学3号館 参加予定者数：200名 申請者：一般社団法人日本品質管理学会会長 坂根 正弘 審議付託先：第一部、第三部</p>	会長